

一般質問

議員3人

町政を問う

9月定例会の一般質問は8日に行われました。
紙面の都合により要約してお伝えします。
なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。
また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、まちの行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。
吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分の持ち時間があります。

■金谷 康弘議員（15ページ）

1. 防災関連
2. 文化関連
3. 安全関連
4. 農業関連

■柴崎 徳一郎議員（16ページ）

1. スポーツ推進で健康長寿のまちづくりを
2. 利根川河川敷未整備地の有効活用策を
3. 子どもの貧困対策に向けて
4. 地域課題について

■小池 春雄議員（17ページ）

1. 学校給食無料化
2. 就学援助制度
3. 介護保険総合事業
4. スラグの撤去



インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。アクセス方法は

吉岡町議会

検索



問 小・中学校に防災倉庫（備蓄品）の設置を。

答 町民生活課長 明治・駒寄両小学校については、設置が決定。中学校も今後検討。備蓄品はアルファ米1000食分を検討中で、今後増やしていく考え。一对策は。

問 アルファ米、ほか備蓄品のアレルギー対策は。

答 町民生活課長 アルファ米などには、

問 小・中学校に防災倉庫（備蓄品）の設置を。

答 町民生活課長 明治・駒寄両小学校については、設置が決まりました。その使用品目数の少ないか、もしくはまたたく間に物を選んで購入。またアルレルゲンフリーの備蓄品も購入。

問 学校給食で何かあるとき、備蓄品の提供は。

答 町民生活課長 学校給食は衛生、健康面を考慮した物を提供。災害時ならばいざ知らず、給食の代替え

問 福祉避難所として老人施設との協定を。

答 町長 健康福祉課と協議したい。

問 飲料水の確保として、井戸水の利用を。

答 町長 三国コカ・コーラ、伊藤園と一緒に、「群馬県減災対策協議会」を立ち上げ、マップの改正を検討中。

問 文化財事務所の基本設計内容は。

答 教育委員会事務局長 鉄骨、1階建て延べ床面積305平



小・中学校に防災倉庫の設置を

答 本年度明治小・駒寄小に設置



金谷康弘 議員

は難しい。

問 福祉避難所としての保健センター、老人福祉センターの防災倉庫および備蓄品の状況は。

答 町長 保健センターについては役場に防災倉庫を2つ設置。備蓄品としてお粥、粉ミルク、哺乳瓶など。

老人福祉センターは昨年防災倉庫を設置したところで、備蓄品については社協と検討。

文化財事務所の基本計画は

答 92坪、事務室・展示室兼実習室など

方角で事務室・展示スペース兼実習室・収蔵庫・図書室・倉庫で構成。文化財事務所の運用方法は。

問 文化財事務所の運用方法は。

答 教育委員会事務局長 まちの歴史が概観できるよう文化財を展示。古墳・養蚕文化については、テーマを定めた展示を行う。

月間、役場、文化センター、道の駅よしおか温泉を開催。本事業は、記念すべき第10回の開催となることから、役場全体で取り組んでいく。

問 花と緑のぐんまづくりの計画状況は。

答 産業建設課長 桜咲く4月から1ヵ月間、役場、文化センター、道の駅よしおか温泉を開催。本事業は、記念すべき第10回の開催となることから、役場全体で取り組んでいく。

スポーツ推進で 健康長寿のまちづくりを



柴崎徳一郎議員

で7部活9人の指導依頼。スポーツ少年団では、1団当たり2人以上の有資格者登録を義務付け、体協専門部は、個々の対応である。

答 さまざまな施策で、全町的に取り組む

答 りを。 スポーツ推進で健
問 康長寿のまちづくり

町長 さまさまな
スポーツ施策で全
町的に取り組む必要があ
ると考える。

答 ては。 ラジオ体操を実施され
問 職員の健康増進活
動の一環として、
施はむずかしい。

答 総務政策課長 住
民理解が得難く、実

問 保健センターを拠点とする「健康まつり」とは。	答 催する。
問 11月26日（日）に開催された「健康まつり」周年を記念しある健康推進協議会は。	答 健康福祉課長 よしおか健康推進協議会は。
問 また、スポーツ少年団と体育協会専門部の指導員資格者の現況は。	答 専門部の指導員資格者の現況は。
問 吉岡中での部活動の現況は。	答 教育委員会事務局長 まち単独のス

組織改善を進めていくが、 まちの考えは。	答 教育長 体育協会 長らに趣旨を伝え	問 左岸域（県消防学 校西側）緑地公園 広場の活用策は。
検討する。	答 町長 前橋市田口 統合など、庁内の機構 改革の検討時期では。	答 町長 前橋市田口 であるが、吉岡町民の利 用も可。
視野でどうえた組 織・体制づくりを念頭に 検討する。	答 町長 ゴルフ場南側）を 文化・スポーツ・ 健康づくり部門の 統合など、庁内の機構 改革の検討時期では。	問 右岸域（ケイマン 自然公園に活用を。
する。	答 町長 町民皆様の 意見を参考に検討	答 町長 前橋市田口 町自治会の管理下

A black and white photograph of a basketball game in a gymnasium. Several players in wheelchairs are on the court, with one player in the foreground on the right holding a basketball. Other players and spectators are visible in the background.

元気県ぐんま障がい者スポーツフェスタでの、車椅子バスケット体験風景
(吉岡中体育馆)

利根川河川敷未整備地区 の有効活用を

答 町民意見を参考に 検討する

問	町長	ーの操作訓練場を。
答	市に一定の配慮が	必要。
問	まち全体での防災	訓練の実施予定は
答	町民生活課長	治会や消防団と協議検討する。

町民生活課長 現
在設定されていな
い。まちは、非常時に見
回り対応している。

答 町民生活課長 現
都市計画道路・漆
原総社線未整備地
区の見直しとは。

問 都市計画道路・漆
原総社線未整備地
区の見直しとは。

答 産業建設課長 未
整備区間ににおける
ルートの概略検討を行つ
て いる。

ーの操作訓練場を。
町長 隣接の渋谷市に一定の配慮が
必要。
問 まち全体での防災訓練の実施予定は
町民生活課長 白

町民生活課長 現在設定されていな
い。まちは、非常時に見
回り対応している。



小池春雄 議員

問 これまで何度も質問しているが、学校給食費の無料化は、町長の公約。公約とは当選の暁には約束を実現実行することだ。一部助成はされてい

問 平成26年度に行われた、文部科学省の就学援助制度実施の全国調査では、平均が

15・62%だった。群馬県では7%であるが、まちの状況は。周知と拡充についての考えは。も残すところわずかであるので、無料化の実現を望む。

答 町長 公約の中で、無料化に向けて努力するとかかげているが、それは今でも変わっていない。まちで暮らす子どもたちのために、今何が必要かを適正に判断し、限られた予算の中で優先順位をつけてやつていきた

問 介護制度の改正で

本年4月から介護保険事業が本格スター

トした。^{※1} 介護予防・日常生活支援総合事業と

^{※2} 生活支援体制整備事業は各自治体で取り組む事業で、住んでいる場所ごとにサービスが違う。まちでは以前と同じサービスが実施されているか。また、配食サービスの拡充が求められるが、今後の実

答 町長 今後のサービスを行う上で、ボランティアは重要な

担い手だが、高齢化と後継者不足になつていい。駒寄小西の民家を改修し、この施設を核としたボランティア育成を考えていきたい。

配食サービスは現在22から31人実施。ボランティアと町内NPOに依頼。配食サービスの充実もはかつていきた

給食費無料化は公約

答 かけたことに変わりはない

るが、まだ無料化は実現されていない。平成30年度の予算編成も間近になっている。任期も残すところわずかであるので、無料化の実現を望む。

答 教育長 まちの就学助成は2・64%。周知方法はホームページ

介護制度の充実を

答 拠点整備で

ボランティアを育成

ジに掲載や、案内書を漏れなく児童生徒の家庭に届けている。生活扶助基準の1・3倍と拡充基準の1・3倍とも使用され、水源の汚染も心配される。撤去

場より出荷された鉄鋼スラグが、まちでも使用され、水源の汚染も心配される。撤去

大同特殊鋼浜川工場

が求められるが。

町長 町民の安心

安全のために努力

していきたい。

ミニ解説

※¹ 介護予防・日常生活支援総合事業

市町村が中心となって、地域の実情に応じて、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者などに対する効果的・効率的な支援などをめざすもの。

※² 生活支援体制整備事業

総合事業を行うため、高齢者の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、支援体制の充実・強化をはかること。



ボランティアによるおいしい配食（老人センター）